

令和4年度 伊勢地域公共交通会議 第3回 議事要旨

■開催概要

日時：令和5年1月10日（火） 18時30分～20時30分
場所：伊勢市民活動センター北館（いせシティプラザ）2階多目的ホール
出席者：全17名

| | |
|-------------------------------|---------------------------|
| 学識経験者 | 1名（名古屋大学大学院環境学研究科教授） |
| 市民代表 | 4名 |
| 一般乗合旅客自動車運送事業者 | 1名（三重交通株式会社バス営業部部长（乗合）） |
| 一般旅客自動車運送事業者 | 1名（三重県タクシー協会専務理事） |
| 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車運転者が組織する団体 | 1名（三交伊勢志摩交通労働組合 執行委員長） |
| 鉄道事業者 | 1名（近畿日本鉄道株式会社 宇治山田駅長） |
| 中部運輸局三重運輸支局 | 1名（首席運輸企画専門官） |
| 三重県伊勢警察署 | 1名（交通第一課長） |
| 三重県 | 1名（伊勢建設事務所総務管理室管理課長） |
| 伊勢市 | 1名（市長） |
| 事務局 | 4名（伊勢市都市整備部長、同都市整備部交通政策課） |

■議事内容

■ 議案第1号 令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価に について

事務局より、令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について、資料を用いて説明。

修正点を指摘。（学識経験者）

- ・沼木バスのダイヤは、9月に見直したことを記載するべき、どういう経緯で見直したかなど。
- ・沼木バスについては、補助の期間はいつからかの期間か。
- ・路線を見直した大湊線について、結果が出たかどうか。

外向けも大事ですが中向けのキャンペーンが大事だと思います。
コロナ禍で外に出なくなったのをどうやって外に出るように仕向けるか、どんどん外に出ていけるように考えていってほしいと思います。
（市民代表）

地域の自治会には試乗して体験してもらうようなアピールをしてほしいと思います。（市民代表）

⇒今年度は、地域の自治会組織にお声がけをさせていただきまして、2つの自治会でバスの乗り方教室を実施いたしました。その中で現地の状況もありまして1つの自治会では実際にバスをもっていった乗り方教室させていただきました。

今後も地道に継続して取り組みを広げていきたいと考えております。（事務局）

老人会も弱体化してきていますのでただやるのではなく、積極的に地域の自治会にアピールをしてどんどんやっていただきたいと思います。（市民代表）

事業評価の修正の指摘等につきましては事務局に一任していただくということで承認をいただいた。

■ 議案第2号 令和5年度 伊勢市コミュニティバスの運行及び路線・ダイヤ変更について

事務局より、令和5年度 伊勢市コミュニティバスの運行及び路線・ダイヤ変更について、資料を用いて説明。

慶友病院から旧慶友病院の名称変更は地元からの要望があったのでしょうか。（市民代表）

⇒特に地元からの要望というものはございませんでした。

間違えないように旧という名称をつけさせていただいたということです。

（事務局）

元や旧では通じなっていくと思うので、地域の名称、例えば「浦の橋東」などに付け替えた方が長い眼で見ればよいのかなと思います。
大世古もいずれは宮町駅東口の方へ回っていくことを考えていただけられるのですか。（市民代表）

⇒環状線の改正につきましては暫定的なもので考えております。先ほどご意見いただきました慶友病院の後の名称や新しい伊勢ひかり病院への乗り入れにつきましては、現在運行しております土路今一色線であるとか、東大淀明野小俣線も踏まえて施設敷地内への乗り入れができるかどうかというのも、今後協議をしていく中で、例えば旧慶友病院を浦の橋東に変更するか新しい病院内への乗り入れが可能かどうか今後調整をさせていただきながら検討していきたいと考えております。

環状線につきましては、路線の問題というのもありまして、伊勢ひかり病院から図書館へ結ぶ経路につきましては踏切がありまして、左回りはいいのですが右回りの場合ですと右折をするにあたって踏切上で右折待ちの必要がありまして、現実的になかなか難しいところもありますので、もし乗り入れが可能というようなことがあれば全体の一周の時分も5分くらいにはなるとは思います、変わってくる可能性がありますので、慎重にこういう会議に諮る前に、以前にもありましたように幹事会、ワーキングでのご意見も踏まえて協議をすすめていただきたいと思います。今回につきましては、それまでの暫定的な運用として考えている次第です。（事務局）

⇒今、説明をさせていただいたのですけれども、伊勢ひかり病院さんにつきましては設計図面が出来てきた段階で三重交通さんと一緒に前まで乗り入れしたい、と約三年前に協議に伺ったのですが、その時は断られました、入ってもらうのは困るという結論でした。いったんはそういうかたちで終わっていたのですが、従業員さんなどに人伝でお話を伺うと移転することでバスの路線が減って不便だというお声もあります。今後の病院の患者さんの利用状況をみまして、その状況を踏まえてまた三重交通さんと一緒に訪問し、土路今一色線や現状のおかげバス、環状線も含めて再度ご相談をしまし

て、ベストなかたちをお示しし、再度ご審議いただくかたちにしたいと思っておりますのでよろしくお願
いします。(事務局・平見課長)

デマンドの運行事業者の決定については、手続きを期日どおり行い、公共交通会議の委員への通
知も行なってください。(三重運輸支局)

⇒事業者が決定しましたら事業者からの変更届出等は間に合うようにさせていただきたいと思いま
す。

(事務局)

二見線の名称変更は地元にも受け入れられるものだと思う。
光の街西については、小中学校や保育園の移転に伴い、小学校はスクールバス、中学校は自転
車、保育園は送迎のマイカー集中による交通渋滞を地元は懸念している。開校までの交通安全対
策を万全にさせていただきたい。(市民代表)

⇒小中学校の高台移転において交通安全対策については一番の肝であり、学校の設計を始める前から
各関係者と協議をして進めてきました。サンアリーナ方面の工業団地への通勤経路でもあるので、各
関係部署との詰めの調整を行っていきます。(会長)

令和5年度 伊勢市コミュニティバスの運行及び路線・ダイヤ変更について、原案どおり承認をいた
だいた。

■ 議案第3号 令和5年度版 伊勢市公共交通時刻表について

事務局より、令和5年度版 伊勢市公共交通時刻表について、資料を用いて説明。

実際に家族と利用してみることで公共交通の便利さもよくわかった。(市民代表)

これは実際に原寸で余白は5パーセントくらいですか。
(会長)

⇒切り取りのところも入ってしまっていますので、パーセンテージはちょっとわからないですが、
2cmくらいだと思います。サイズはA4サイズの半分のA5サイズ、A4を折ったような形になり
ます。真ん中の線が折り線になります。

(事務局)

見易かった。乗り継ぎについてはわかりやすくかいてほしい。
(市民代表)

路線図は環状線のみですか。
(学識経験者)

⇒路線図につきましては環状線のみでその他の路線はややこしくなるので載せるのは難しいかなとい
うふうに考えております。(事務局)

概略路線図を載せるのも一案かと。また、伊勢市駅前や宇治山田駅では乗り場案内をするといい
と思いますが。できれば現地と同じデザインが望ましい。(学識経験者)

⇒現在の時刻表にはありませんので、検討します。(事務局)

系統番号等の表示について(学識経験者)

どのくらいのスケジュール感で進んでいますか。(会長)

⇒JRのダイヤ改正が3月18日の予定ということで、もうそろそろ改正案が出来上がっている頃です。それをいただきまして三重交通さんの4月1日改正が3月1日くらいでの入稿になりますので、3月中にデータ完成させまして、4月に印刷という予定をしております。4月1日での配布というのは難しいということで、5月、6月頃の配布ということで今のところ考えております。

全戸配布で今のところ予定しております。

(事務局)

5月、6月の配布は広報を通じてですか。

(会長)

⇒はい、基本的に広報と一緒に配布をさせていただきたいと考えております。(事務局)

成人式のイベントの期間はいつまでですか。

(会長)

⇒来年の1月8日までです。1年間あります。(事務局)

これも一緒に配布するのはどうか。

(会長)

⇒部数の関係がありますので、まわせるかどうか確認します。(事務局)

既が出来上がっている企画で足りなければ、印刷して折り込むだけなので、一考いただきたいと思います。

(会長)

⇒検討させていただきます。(事務局)

業者さんの対応できるキャパ的なものを確認しておく必要があると思います。

(市民代表)

⇒そのようなことも確認しながら検討していただきたいと思います。(事務局)

いろいろと宿題をいただきました点について事務局で再考して今後の校正につなげていきたいと思えます。

意見を参考に校正をすすめることで承認をいただいた。

■ 報告第1号 利用促進イベント「懐かしのボンネットバス 38年ぶりに伊勢を走行!!」の実施結果について

事務局より、利用促進イベント「懐かしのボンネットバス 38年ぶりに伊勢を走行!!」の実施結果について、資料を用いて説明。

■ その他について

(1) 「おかげバスでええとこめぐり」企画について、事務局より資料を用いて説明。

以上